

(2022年5月18日)

〒500-8813 岐阜県岐阜市明德町10番地 杉山ビル5F  
E-mail: shikaku@npo-nak.com URL: https://npo-nak.com

NPO 日本アーカイブ協会・岐阜女子大学\*・沖縄女子短期大学・学習システム研究会

(\* 岐阜女子大学デジタルアーカイブ専攻・研究所、沖縄サテライト校)

## 震災アーカイブの活用と課題

### ～ユニバーサルデザイン・アクセシビリティ・ユーザビリティ分析～

大西亜実、熊崎康文（岐阜女子大学）

#### 1. 震災アーカイブについて

2011年3月11日、マグニチュード9.0、最大震度7を記録した東日本大震災が発生した。その規模と津波被害の甚大さから、全国の自治体が以前より震災対策を強化した。また、東日本大震災に関するデジタルデータを一元的に検索・活用できるポータルサイト「国立国会図書館東日本大震災デジタルアーカイブ（愛称：ひなぎく）」が開発・構築された<sup>1</sup>。震災アーカイブの目的にレジリエンスの強化があり、そのためには震災アーカイブが子どもから高齢者まで、障がいの有無や国籍を問わず誰にとっても使いやすいものであることが必要である。しかし、その視点で震災アーカイブの検索には不便さを感じる。



図1 ひなぎく 国立国会図書館東日本大震災デジタルアーカイブ（参照日 2022年3月15日）

デジタルアーカイブの評価視点として

ユニバーサルデザイン、アクセシビリティ、ユーザビリティの3つの要素に問題の所在があると考え、これらの要素を調査し課題を見出すことで、将来の震災アーカイブ構築のための指標づくりを考察した。

#### 2. 震災アーカイブの現状と課題

ポータルサイト「ひなぎく」と連携する震災アーカイブ（35カ所）を対象に、利用者の立場でユニバーサルデザイン・アクセシビリティ・ユーザビリティの3つの要素について調査を行った。

##### (1) ユニバーサルデザイン

「表示言語の種類」、「文字拡大機能の有無」、「障がい者向け機能の有無」の3点を調査した。この中で表示言語の種類は、日本語

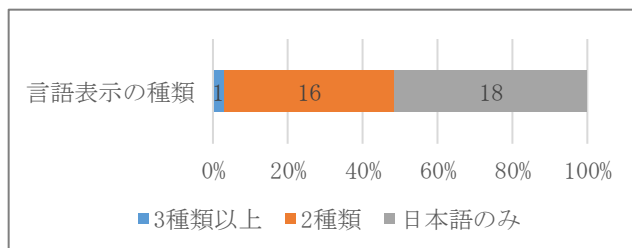


図2 表示言語の種類

のみ対応が 18 カ所、2 種類が 16 カ所、3 種類以上対応している震災アーカイブは 1 カ所だった。

## (2) アクセシビリティ

「検索の種類」、「サイトマップの有無」、「利用ガイドの有無」、「スマホ版対応の有無」の 4 点を調査した。この中で検索の種類は 5 種類が 3 カ所、4 種類が 9 カ所、3 種類が 6 カ所、2 種類が 8 カ所、1 種類のみが 4 カ所、検索機能がなかった震災アーカイブが 5 カ所だった。

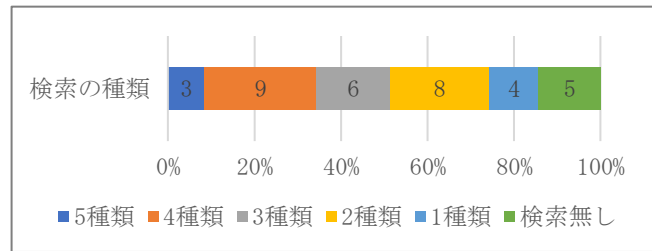


図 3 検索の種類

## (3) ユーザビリティ

「著作権情報の表示の有無」、「プライバシーポリシーの有無」、「ダウンロード表記の有無」の 3 点を調査した。この中で著作権表示の有無は、メタデータに著作権表示がされていたのは 6 カ所、表示がなかったところは 29 カ所だった。

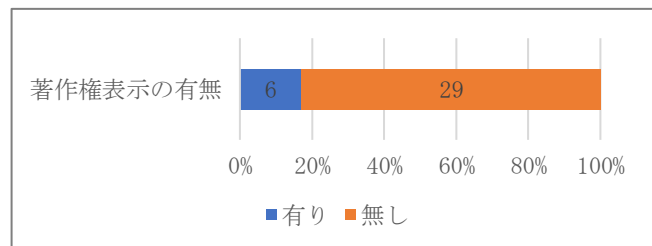


図 4 著作権表示の有無

## (4) 震災アーカイブの課題

3 つの各要素の調査の結果、調査前に設定した基準点に比べどの項目も平均点が下回る結果となった。合計得点が 15 点と最も高く、ユニバーサルデザインの実現度が高かった「いわて震災アーカイブ」<sup>2</sup>は、利便面から見て理想的な震災アーカイブだといえる。

表 1 各項目の得点平均と「いわて震災アーカイブ」の得点

3つの要素	基準点	平均得点	いわて震災アーカイブ
ユニバーサルデザイン	5	3.7	6
アクセシビリティ	3	0.8	7
ユーザビリティ	4	2.0	2
合計	12	6.4	15

「そなえ」「結いの力」、「支援から絆へ」などの 6 テーマに分類し、膨大なデータを探しやすくまとめている点が特徴である。

## 3. 「自分ごと」ととらえられる震災アーカイブに

現状の震災アーカイブには 3 つの要素が不十分と考える。運営・管理の面での課題もある。その要因として、デジタルアーカイブ構築のための人材不足が挙げられる。2021 年 2 月に続き、2022 年 3 月にも最大震度 6 強の地震が宮城、福島県沖で発生した。いつ起きるか分からない震災を「自分ごと」としてとらえられ、自助、共助ができる社会の実現に向け、デジタルアーカイブの構築、運営にはデジタルアーキビストが必要不可欠ではないだろうか。あるいはそのための人材育成に力を注いでいかなければならないと考える。

## 参考文献

[1] 国立国会図書館東日本大震災アーカイブ, <https://kn.ndl.go.jp/static/about?language=ja> (参照日: 2022. 1. 15)

[2] いわて震災アーカイブ～希望～, <http://iwate-archive.pref.iwate.jp/> (参照日 2022, 1, 15)

(本稿は、大西亜実学士論文(令和 3 年度受理)の調査結果と最近の事例を付加しまとめたものである。)